



4月からを振り返ると、新型コロナウイルス感染症による様々な制限がある中でのスタートでした。しかしながら徐々にではありますが制限も緩和され、子供達の園生活も全てとはいきませんでしたが、多くのことでコロナ前に戻すことができました。

運動会や生活発表会といった、大きな課題を経験したことで、心の面でも体の面でも大きな育ちを見せてくれました。実に嬉しいことです。これは、子供達一人一人が、教師達の呼びかけに素直に反応して、意欲あふれる園生活に取り組んできたからです。

ご家庭の皆さんのご理解とご協力に感謝申し上げます。

爽りの大きい2学期から冬休みにはいります。

年末年始の忙しさに紛れず、規則正しい生活を心掛けて下さい。

『生活表』を活用しましょう！『早寝早起き』の習慣は大きな力になります。

これまでの園生活で、自分の目指すものに向かって、コツコツと取り組んできました。

『継続は力なり!』を実践しましょう。



1月23日(月)に年少・中・長児は卒園・進級記念写真を撮影します。紺色制服にクラスバッジを必ず付けて登園して下さい。

楽しい冬休みを…

そして、皆さん、良い年をお迎え下さい!!

3学期始業式は1月23日(月)です。

この日から冬支度での登園になります。手袋に紐と名前を付けて下さい。

年少・中児のご家庭は、子供用のハンガーを持たせて下さい(名前付)つぼみ・年長児は不要です。



雪遊び用の「ソリ」をご用意下さい。10Kgの米袋に段ボールやスポンジクッション等を入れて、持ち手の紐を付けます。名前も忘れずに…(詳しくは別紙を参照)



## (心の育ちシリーズ) 奥さんへの思いの種を!

お母さんというのは、いつも心配しているものです。だから、イライラしてしまうことも多いですね。

でも昔は、地域での交流があり、近所に経験豊富な先輩お母さんがいて、「分かる!分かる!私もそうだったのよ!」と、共感してくれました。そんな言葉に昔のお母さんはイライラや不安な気持ちを落ち着かせていました。

しかし今は、そのような地域の繋がりは無く、「一人っきりで子育て」をしているお母さんが多くなっています。『そこで重要なのがお父さんの役割です』と、言っているのは花まる学習会代表の高濱正伸さんです。高濱さんはこう続けています。

私の子供が熱を出し、下痢も酷く大変な時、私は地方出張で不在。一週間ぶりに帰宅しました。すると妻は、イライラしながら「私、一週間大変だったから明日から一人で旅行に行こうかな!」と言いました。私が「どうぞ!」と言うと、「何よ!その言い方!」と食ってかかってきました。いつもの夫婦喧嘩のパターン。

私がお父さん達に伝えたいのは、「奥さんは孤独の中で子育てをしている」ということに気付いてあげてほしい。そして、「奥さんがニコニコできるように努力して下さい!」ということなのです。

大切なのは、「いつも俺が見ているよ!心配しているよ!」という『思いの種』を奥さんに届けることです。

お仕事からの帰宅時に、ちょっとコンビニに立ち寄って、「美味しそうだから買って来たよ!」と奥さんにプリンの一つを差し出すだけで「夫は、自分のことを考えてくれているんだ!」と感じてくれますね(笑)

## 令和5年度4月から『英語カリキュラム』がスタート!!

放課後英語教室「カンガルー英語教室」のカリキュラムを導入して、まずは、英語に興味関心を持つことから始め、1年後・2年後・3年後には、園生活の様々な場面で英会話が飛び交うといいですね(笑)子供達の未来の可能性を引き出し、伸ばすきっかけになることをねらいとします。(コスモクラブと同様に毎水曜日に学年ごとに行います)

体験として、第3学期2月の毎水曜日に年長児のカリキュラムを導入します。お楽しみに!